

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	レセプトおよびDPCデータを用いた心疾患における医療の質に関する研		
2. 対象患者	2012年4月1日から2018年3月31日に、当院の循環器内科に入院されたすべての患者様です。		
3. 対象となる期間	平成24年4月1日	～	平成30年3月31日
4. 実施診療科等	循環器内科		
5. 研究責任者	氏名	横山 公章	所属
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	国立循環器病研究センター 副院長 安田 聡		
7. 研究の意義	全国の循環器疾患の診療実態を記述した統計はなく、その診療実態は不明な点が多いと考えられています。定期的にデータを取得し、モニタリングを行うことで診療の質を向上させようとする試みです。		
8. 研究の目的	JROAD調査施設の中からDPC(Diagnosis Procedure Combination; 診断群分類)参加病院を対象に、病名や診療行為の明細が含まれたDPCデータを集め、データベースを作成します。得られたデータに基づいて、医療の質を向上するのに必要な情報を循環器学会員へ発信し、循環器診療の質を向上させるための基本的な資料とすることを目的としています。		
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合は方法等)	当院の対象患者様の入院、外来レセプトデータ、もしくはDPC調査形式データ(病名、医療行為内容、短期予後、入院時、退院時の重症度分類など)を共同研究機関に電子データとして提供します。 共同研究機関では、情報で急性心筋梗塞、重症心不全の救急診療に関する大規模データベースを構築し、1)救急搬送時間の予後への影響、2)プロセス及びアウトカム指標による医療の質評価、3)医療費への影響を定量的に評価します。		
10. 個人情報の保護	使用するデータベースは匿名化処理がされており、個人情報が提供されることはなく、個人情報を扱うことはいたしません。したがって対象者の方の個人情報が漏れることはありません。収集したデータは国立循環器病研究センター循環器病統合情報センターにて厳重な管理のもと保存されます。研究結果は個人が特定できない形式で学会等で発表されます。		
11. 利益相反に関する状況	本研究に要する経費は一般社団法人日本循環器学会との共同研究費が国立循環器病研究センターに支払われますが、本学への資金提供はありません。本学の研究代表者の所属講座代表者は、日本ベーリンガーインゲルハイム、第一三共株式会社、バイエル薬品株式会社から講演謝金を受領しているほか、ファイザー株式会社、アステラス製薬株式会社、第一三共株式会社から寄附金を受領しており、アボットバスキュラージャパン(株)からの寄附金により設置される寄附講座の代表者を兼ねており、利益相反状態にあります。しかし、これらは本研究への資金源ではなく、本研究は高血圧・脳卒中内科学講座の研究グループにより公平・公正に実施されます。また、本研究の利益相反状態については、弘前大学大学院医学研究科医学研究(臨床研究等)利益相反マネジメント委員会の審査を受けています。		
12. 連絡先	弘前大学医学部附属病院 循環器内科・腎臓内科 〒036-8562 青森県弘前市在府町5		
	電話	0172-39-5057	FAX 0172-35-9190